

いのちをつなぐ医療とは？

1月28日（火）、2年次生「社会福祉基礎」の授業で、牛島愛さん（鳥取県臓器移植コーディネーター）お招きし、「いのちをつなぐ医療」をテーマに学習をしました。授業では、臓器移植・臓器提供とは何か、脳死と植物状態の違いは何か、意思表示の方法の4つの権利（提供する・提供しない・移植を受ける・移植を受けない）について、ご指導いただきました。生徒からは「臓器提供について家族と話し合いをしました」、「意思表示カードに記入をしました」「意思表示することが大切だとわかりました」など、自分や家族の在り方に関する感想がたくさんありました。日々、感謝の心を持ちながら生活することが大切だということに、改めて気づけた時間となりました。

